

令和8年度徳島市城東中学校 運動部・文化部活動 活動方針

学 校 教 育 目 標

校訓『自主・真理・協同』の精神を受け継ぎ、
人と誠実に向き合い、柔軟に学び、未来へ挑戦し続ける力を育む。

運 動 部・文 化 部 活 動 の 活 動 方 針

- 顧問の適切な指導の下に主体的に取り組み、さわやかな挨拶ができる生徒を育てます。
- 望ましい運営・指導の在り方を明確にし、実践していきます。
- 部活動の活性化が「規律と活力ある学校」に導けるように活動します。

主 に 「 運 営 」 に 関 す る こ と

<設置している運動部>

- 陸上競技 ○軟式野球 ○バレーボール ○サッカー ○剣道 ○バスケットボール
- ソフトテニス ○卓球 ○バドミントン ○ハンドボール ○弓道

<設置している文化部>

- 吹奏楽 ○茶道 ○華道 ○美術

<指導体制>

- スポーツや文化に親しみ、競技力・技術の向上や責任感、連帯感の涵養、お互いに協力し合って友情を深め、好ましい人間関係の形成を育成する。
- 自主的・自発的に参加する生徒とそれを支え、指導・監督・顧問との信頼関係により運営される。
- 指導者は、生徒が豊かな学校生活を送りながら人格的に成長するように配慮する。
- 安全性の確保には常に最善の注意を払うとともに生徒の能力や技能に応じた自己の力を発揮できるような練習や活動の場などを工夫する。
- 生徒が部活動と学業が両立できるような部活指導を心がけるとともに、勝利至上主義や結果のみの評価に陥ることのないような指導体制を確立する。

<顧問会議・キャプテン会議 等>

顧問会議については管理職を含め、定期的開催する。

- ①生徒や指導体制の現状の把握
- ②指導上の共通理解と協力体制づくり
- ③熱中症への対応やAEDの操作法熟知等の救急体制設備
- ④新型コロナウイルス感染対策・感染防止マニュアル作成
- ⑤緊急時の連絡体制づくり
- ⑥不祥事の防止対策等組織的に行う。キャプテン会議等は定期的開催し、部員等に伝達を徹底させる。

<保護者・地域との連携>

- 学校と保護者・地域が共に生徒の健全な成長のための教育、部活動の充実を支援する。
- 保護者・地域の理解と協力を促し、学校と協働・融合した形でのスポーツ環境整備を進めていく。

主 に 「 活 動 」 に 関 す る こ と

<活動計画>

- 年度始めに各部の競技力向上に関する目標、運営に関する目標を設定させる。
- 目標達成のための課題を考察し、それに向けての年間計画、月間計画を作成し、提出する。
- 年度末に目標達成の評価を行い、目標を修正する。

<活動日・休養日>

- 週あたり2日以上以上の休養日を設ける。
 - ・原則として、平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は、少なくとも1日以上を休養日とする。
 - 但し、土曜日及び日曜日に活動を要する場合はその限りではない。

- 定期テストの休養日は、中間テストは3日前、期末テストは5日前からテスト終了の前日までとする。

<活動時間>

- 平日は2時間程度、学校の休業日は3時間程度とする。長期休業日は、学校の休業日と同様とする。
- 早朝練習は原則禁止。但し、放課後、練習が確保できない場合は許可制により可。
- 完全下校時間は、次のとおりとし、顧問が下校を確認する。

通年 18:00部活終了 18:10 完全下校

<安全対策・事故防止>

- 日常の活動で、部員の健康状態の把握に努める。
- 施設・設備・用具等の点検を励行する。
- 自他の安全に留意して、活動できる資質や能力を身につけさせる。

<校外での大会や練習>

- 運動部が参加する大会・試合・練習試合等を報告を義務づける。
- 週末等開催される様々な大会・試合に参加することが生徒や顧問の負担にならないようにする。